

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年8月27日(2015.8.27)

【公表番号】特表2014-529599(P2014-529599A)

【公表日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-062

【出願番号】特願2014-526454(P2014-526454)

【国際特許分類】

C 07 D 213/79	(2006.01)
G 01 N 33/533	(2006.01)
G 01 N 21/64	(2006.01)
C 07 D 405/14	(2006.01)
C 07 D 409/14	(2006.01)
A 61 K 49/00	(2006.01)
A 61 K 51/00	(2006.01)
C 07 H 15/203	(2006.01)

【F I】

C 07 D 213/79	
G 01 N 33/533	
G 01 N 21/64	F
G 01 N 21/64	B
C 07 D 405/14	
C 07 D 409/14	
A 61 K 49/00	C
A 61 K 49/02	C
A 61 K 49/00	A
C 07 H 15/203	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年7月6日(2015.7.6)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0050

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0050】

"スペーサー"という用語は、例えば、共役基もしくはコア構造のピリジン部分と、例えば、反応性基Zもしくは親水性基との間の間隔形成基(a distance-making group)を意味するように意図されている。スペーサーは通常、結合個所と反応性基(もしくは親水性基)との間に、例えば1~20結合(例えば、3~15結合または5~12結合)の長さを有する。該スペーサーは1~5部分から形成されており、各部分は、フェニレン、1~10個の炭素原子を有するアルキレン、エチジル(-C-C-)、エーテル(-O-)、チオエーテル(-S-)、ジスルフィド(-S-S-)、アミド(-C(=O)-NH-、-NH-C(=O)-、-C(=O)-NCH₃-、および-NCH₃-C(=O)-)、チオウレア(-NH-C(=S)-NH-)、およびトリアゾールからなる群から選ばれる。11結合を有するこうしたスペーサーの一例をスキーム9に示す。